

【 庁 議 記 録 】

- 1 日 時 令和6年9月24日(火) 午前9時04分～午前9時53分
2 場 所 市長公室
3 出席者 市長 副市長 教育長 企画財政部長
総務部長 市民生活部長 福祉保健部長 子ども家庭部長
環境部長 都市建設部長 議会事務局長 教育部長
幹 事 政策室長
4 欠席者
5 会議結果

市 長 能登半島で発生した豪雨被害について、お見舞いを申し上げます。市としても協力できることは率先して取り組みたいと考えています。

これより庁議を開催します。審議事項1「令和6年度内部評価結果報告書(令和5年度実施事業)(案)について」は、行財政改革推進本部会議で了承されたため、庁議においても了承します。

次に、報告事項1「令和6年度狛江市基本計画推進委員会提言書について」も、庁議前の行財政改革推進本部会議にて報告されたとおりです。続いて、報告事項2「市民センター改修工事について」を報告してください。

部 長 令和5年9月13日の庁議にて「市民センター改修工事に伴う想定工事範囲について」報告しましたが、施工会社が決定し、工事時期、範囲等が決定したため、報告します。市民センター改修工事は、令和6年10月から令和7年8月までを現場工期、令和7年9月を検査・手直し期間と想定しています。その後、令和7年10月に引越し・開館準備を進め、11月のリニューアルオープンを目指しています。現場工事に先立ち仮囲いの設置を予定しており、設置位置は図面赤線の範囲で、仮囲い設置期間は9月30日から令和7年9月末までの予定です。前回報告した内容から一部変更はあるものの、概ね変更はありません。仮囲いの設置範囲及び期間は現時点での想定を示しており、工事の進捗によって変更する場合があります。工事期間は協力をお願いします。

市 長 本件について、質問等ありますか。

副市長 臨時の駐輪スペースは、この台数を設置する必要がありますか。また、仮設事務所設置に当たって、工事関係者の車両は市役所の駐車場を利用するのですか。

部 長 臨時駐輪スペースは市役所利用者の想定規模を用意する予定です。庁舎等

利用者以外の自転車への対応は市民センター工事後を検討しています。工事関係者の車両の駐車位置については確認します。

副市長 庁舎利用時間外の駐輪も見受けられるため、今回のタイミングで対応する方が良いのではないのでしょうか。

市長 市民ひろばは憩いの場としての位置づけもあるため、安全面を優先しつつ、来庁者の自転車利用者や駐輪台数も踏まえ、再度検討してください。続いて、報告事項3「学校長期休業中の学童クラブの弁当提供事業の試行実施結果について」を報告してください。

部長 夏休み等の小学校長期休業中の市内学童クラブでの昼食は家庭からの弁当持参をお願いしていますが、保護者の弁当作りの負担を軽減するとともに、児童の健全な育成を推進するため、弁当による昼食の提供を試行的に実施したため、結果を報告します。弁当提供の実施期間は土日祝日を除く夏休み期間中で、学童保育所及び放課後クラブの11施設で実施しました。出席児童に対する利用割合は施設により差はありましたが、利用率の全体平均は25%でした。今後の本格実施に向けた参考とするため、夏休み終了後に保護者にアンケートを実施し、340人、54%の方から回答がありました。アンケート結果としては、「今後も利用したい」という回答が82%あり、給食のない学校休業日において保護者のニーズが高いものであることが確認できました。また、値段については、高いという意見も42%ありましたが、57%は適正と回答いただきました。弁当の内容に対する子どもの反応も好評でしたが、無添加であったり、栄養バランスに配慮しているため、子どもによっては好き嫌いが分かれることもあったようです。取組事業として保護者からも好評であったこと、事業内容も適切であったことから、冬季学校休業中において学童保育所5箇所及び放課後クラブ6箇所に加え、小学生クラブ4箇所で本格実施を行うことを見据え、試行実施の協定を締結した事業者と実施について協議を進めていきます。

市長 続いて、報告事項4「空き家等対策連携広報啓発事業について」を報告してください。

部長 空き家等対策連携広報啓発事業について、広報誌「空き家新聞」第1号を発行し、町会・自治会への回覧及び空家等所有者等を対象に配布を行うことを報告します。令和6年度から開始した本事業は、多摩・島しょ広域連携活動助成金を活用し、株式会社手紙社、共立女子大学・共立女子短期大学、調布市・狛江市・三鷹市の産学官が連携して行うものです。産学官が連携して空き家等対策事業を展開することにより、空き家の所有者や相続予定者、市民等の空き家問題への関心を高め、空き家が持つ負のイメージを払拭するとともに、空き家の利活用や市場流通を促し、空き家の解消、地域の活性化に

つなげることを目的としています。本事業は令和10年度までの5箇年間の事業展開を予定しており、1年目は空き家新聞を年3回発行します。本事業は調布市が発起人として多摩・島しょ広域連携活動助成金を申請し、官と産学との連携についても、調布市が代表して契約又は協定等を行うとともに、構成自治体である調布市・狛江市・三鷹市の3市間でも協定を締結しています。次に空き家新聞について説明します。空き家新聞は空き家問題や空き家等対策事業の認知度・関心向上を目的としており、第1号では空き家の活用事例や各市の相談窓口の案内等を掲載しています。デザイン・構成を担うのは、株式会社手紙社です。手紙社は調布市の神代団地にオフィスを構えており、代表・副代表とも元々は出版社で雑誌の編集長と副編集長を務め、読者に訴える力のあるデザイン性の高い紙面の制作が得意であり、手紙社は2022年から不動産事業も行い、空き家をマッチングさせた実績があります。今後は空き家新聞の発行に加え、空き家等所有者と空き家等取得又は活用希望者とのマッチングに向けた空き家ツアーや、空き家相談会等のイベントも企画・実施していきます。

市長 本件について、質問等ありますか。

副市長 配布先と配布方法はどのようになりますか。また、年3回発行ということですが、今後は狛江市も特集で取り上げられるのでしょうか。

部長 配布先は町会・自治会、市役所内のカウンター等に配架するとともに、不動産事業者にも配布予定です。また、次号で狛江市の空家活用事例を取り上げる予定であり、三鷹市の活用事例も今後取り上げる予定です。

市長 不動産事業者と商工会に配布し、連携して周知を進めてください。続いて、報告事項5「狛江市の教育に関するアンケート（小・中学生アンケート）報告書について」を報告してください。

部長 本件については、第4期狛江市教育振興基本計画を策定する上で検討の基礎資料とするため、市内小中学生を対象に狛江市の教育に関するアンケートを実施したものです。調査期間は7月3日から17日まで、小学5年生及び中学2年生を対象に、学校で利用しているTeamsというアプリを活用して実施し、結果として、小学生は86.3%、中学生は85.3%の児童・生徒から回答をいただきました。報告書2ページから15ページまでが小学生のアンケート結果で、報告書16ページから28ページまでが中学生のアンケート結果です。報告書8ページ小学生への「学校に何を望むか」という質問に対しては、1番が「体験学習を増やしてほしい」、2番は「いじめのない学校づくりをしてほしい」、3番は「授業をもっとおもしろくしてほしい」となっています。その他の意見としては、「悩み事がある人が気軽に入れる部屋がほしい」や「専門家の人の話を聞きたい」等の意見もありました。報告書22

ページの中学生への同じ質問では、1番が「授業をもっとおもしろくしてほしい」、2番が「体験学習を増やしてほしい」、3番が「自分の学力ランクを知りたい」となっています。その他として、「生徒の個性を理解してほしい」や「部活動の充実」、「図書室の本を増やしてほしい」等の意見がありました。報告書15ページには、テキストマイニングを使い、幸せを感じることの自由記述の回答について、出現頻度の高い単語を可視化しています。28ページでは、中学生へも同様の質問を行っており、小学生、中学生ともに、「友達」という単語が一番大きく表示されてきています。現在、狛江市教育振興基本計画改定検討委員会において、改定作業を行っているところです。本アンケート結果と併せ、市長部局でも実施した子ども向けアンケート結果を参考にしながら、新たな計画策定に向けて進めていきます。なお、各部署においても今後の施策展開を図る上で本アンケート結果を活用してください。また、本結果については、オープンデータ化も図り公開していく予定です。

市 長 本件について、質問等ありますか。

副市長 自由記述では、給食を班で食べたいという意見もありますが、こちらは元の形式に戻す予定はないのですか。

教育長 新型コロナウイルス感染症の影響は減ってきているものの、インフルエンザの蔓延傾向もあるので、学校によっては現状維持となっています。

市 長 学校側の意見等も踏まえて、検討してください。続いて、報告事項6「狛江市民センター新名称及び図書コーナー愛称募集について」を報告してください。

部 長 狛江市民センターは、令和7年11月に公民館、図書コーナー（主に子ども向け図書コーナー）、市民活動支援センターの3つの機能を有する複合施設に生まれ変わる予定です。改修後の新しい市民センターは、多世代が交流し、多くの人に愛される施設へとリノベーションします。改修後の新しい市民センターに、より多くの人々が親しみ、愛着・好感を持ってもらえるよう、改修後の市民センターの新名称及び図書コーナーの愛称を公募します。また、応募があった市民センターの新名称及び図書コーナーの愛称を選定するため、庁内関係部署の職員による「狛江市民センター新名称及び図書コーナー愛称公募選定審査会」を設置します。公募については、「狛江市民センター新名称及び図書コーナー愛称公募要項」のとおりに進めていきますが、公募期間は、10月1日から15日まで、公募資格は市内在住・在学・在勤の方、公募方法は、LoGo フォーム又は専用の応募用紙による提出とします。

なお、市民センター新名称及び図書コーナー愛称の決定に当たっては、狛江市立公民館運営審議会及び狛江市立図書館協議会の意見を参考にしつつ、「狛江市民センター新名称及び図書コーナー愛称公募選定審査会」にて選考

した上で、市長へ報告、庁議において決定し、市長から総合教育会議にて教育委員会へ報告します。また、議会には書面にて情報提供します。

市 長 小さい子ども達も親しめるような名称になると良いと思います。応募は無記名ですか。

部 長 応募の際は、記名いただきますが、氏名公表の可否は選択いただけます。

市 長 その他ありますか。

局 長 議場コンサートの実施結果についてです。9月18日午後5時30分より、本会議場にて開催され、狛江高校箏曲部の皆さんにより、約30分間、4曲が演奏されました。主催者発表の来場者数は72人であり、大きな事故等もなく無事終了することができました。J:COMが当日の様子を10月5日午前11時より放映予定であると伺っています。

市 長 他にありますか。

部 長 令和6年度東京都功労者についてです。9月18日に東京都から令和6年度東京都功労者表彰式について報道発表があり、狛江市からは5の方が表彰されました。表彰者は資料のとおりで、表彰式は10月1日午前10時15分より都庁で実施されます。

なお、市として功労者の推薦を行う際は、各担当課から推薦書を提出いただいておりますが、今後、推薦の起案はA決裁で統一し、秘書広報室長合議・秘書担当供覧としてください。

市 長 他にありますか。

部 長 新潟県中越地震20年となる川口地域の当時を振り返る展示についてです。狛江市とふるさと友好都市を締結し37年を迎える長岡市川口地域が、震央となった新潟県中越地震から20年が経とうとしています。川口地域では、被災日当日である10月23日に式典が開催され、市長、議長、消防団長が出席予定です。また、式典とは別に、支援等でお世話になった関係者に対して感謝の意を込めて、10月20日に「震災復興おかげ様感謝デー」が実行委員会によって開催されるということです。市においても、当時を振り返り市民に広く知っていただく機会として、10月1日から23日まで本庁舎2階ロビーにてパネル展示を実施します。併せて、震災復興おかげ様感謝デー実行委員会より依頼いただいている新潟県中越地震の追悼式典関連行事として、映画「幸福の黄色いハンカチ」をモチーフにした震災時の支援物資の簡易トイレ用の黄色いビニール袋を活用したメッセージを伝える「黄色いフラッグ」、横断幕を模した寄せ書きができるメッセージボードの「黄色いメッセージボード」、令和6年1月に被災した能登半島に対する募金として、川口中学校の生徒に製作いただいたリサイクル蝋燭による「キャンドル募金」を実施します。

なお、「黄色いフラッグ」、「黄色いメッセージボード」については、市民の方等に記入いただいた後、震災復興おかげ様感謝デー当日の10月20日に狛江市のブースにて掲示いただきます。また、川口地域と日頃交流を深めている地域センターにおいては、各センターまつりの機会等に併せ、関連行事を実施するほか、オンラインにより稲の苗の育成による交流を図っている狛江第五小学校の5年生については、「黄色いメッセージボード」へのメッセージの記入を依頼します。

市長 他にありますか。

部長 狛江・和泉多摩川かわまちづくり社会実験の実施についてです。本事業の実施目的は、令和6年3月に策定した「狛江市かわまちづくり計画」に基づき、「かわ」と「まち」の一層の賑わいづくりを進めるため社会実験を実施し、地域の活性化に資するソフト施策等の検証や実施手法の確認を行うためのものです。開催日及び場所について、10月5日、6日、26日及び27日は多摩川河川敷の柳の木周辺、自由ひろば、12日及び13日はワンド周辺となっています。時間は各日で違った時間を設定しています。

なお、荒天の場合中止とします。実施内容は主に、水辺を活用したプログラム、河川敷を活用したプログラム、飲食等の出店としており、詳細は資料2ページを御覧ください。

市長 他にありますか。

部長 東京都の最低賃金の改正についてです。8月30日付で東京労働局労働基準部長より、令和6年度東京都最低賃金の改正に関する広報依頼がありました。最低賃金は時間額1,163円に改正され、引上げ額は50円です。10月1日から発行することとなりました。広報こまえ10月1日号に掲載するとともに、窓口へのポスター掲示、チラシの配架等で周知を行います。関係部署においては、対応をお願いします。

部長 本件に伴い、時間額の会計年度任用職員についても、最低賃金に併せて改正を行います。

局長 改定に伴う条例改正はありますか。

部長 規則の改正となります。

市長 日本ダンス部高校選手権の全国決勝大会で狛江高校ダンス部がビッグクラス準優勝、東京都合唱コンクールで狛江第六小学校・狛江第四中学校がともに銅賞を受賞し、それぞれ素晴らしい成績を収めました。市としても応援できることがあれば、協力していきたいと思えます。

他になければ、以上で本日の庁議を終了します。次回の庁議は、10月1日午後1時30分から開催します。